県民の友

発行所
和歌山市小松原通一丁目
和歌山県（企画室報課）
編集印刷　杉本珍巳
発行人
旬間1日、11日、21日発行
定價　一部　2円50銭

起死回生のカンフル
苦境の農協へ七千万円
今こそ立上る絶好のチャンス
有効な活用に知事談話

経済状勢の変動に伴い経営の脆弱性を有する農協は事業の不振に陥いっているものが多く農村金融は非常に逼迫して來ているため、今回縣では四千万円を農協の事業資金に投げ出し、縣信連資金三千万円と併せて七千万円を健全な農協再建と適正な農村金融の実現に乗り出すこととなつた。

融資の対象は（イ）農業生産に関する事業又は販賣事業資金の不足している組合（ロ）地方財政資金に多額の融資で事業経営に支障ある組合（ハ）現に貯金拂戻の制限又は停止のため農村金融停止の状態にあり再建の見込ある組合で一組合に対する融資の最高限度は一〇〇万円以内とし利率は二銭四厘、期間は原則として六ケ月來年三月末以内の満期日としている。

この融資は和歌山縣農業協同組合経営対策特別融資委員会の議を経て融資対象組合を決定し縣信用農業協同組合連合会の手形貸付の手続で融資することとなつている。なお本資金の運用金は対策特別融資委員会の議を経て農協の事業奨励金に支出する

知事談話

最近における農村乃至は、農業協同組合の困難な問題は、端的に表現するならば、金融の逼迫である。終戰後インフレ経済の波に乗つて一時好況を示した農村経済は、一般経済界の激浪からその余波をうけて、逼迫の一途を辿りつつある。この傾向は農業協同組合のよつて立つ基盤にも、大きな変革をもたらし、組合の経営面にいくつもの悪條件として現はれている。そのために脆弱な組合はやゝもすると資金難のために、組合本來の事業たる農業生産や販賣事業が不振に陥り、極度の経営不振と資金難に喘いでいる現況である。

かゝる現況の対策は焦眉の急務であるが、金融機関は農業に対して容易にその門を開かず又、現下の状勢は從來のような農業に対する國家資金の導入を全く困難ならしめ、目下のところ國の急速な具体措置は期待されない状況にある。一方今次の農業協同組合法の改正によつて、財務の適正强化と行政廳の監督權が强化され、資金

調整委員の任期延長

政府は八日の閣議で農業調整委員任期の延長に関する政令をきめた市町村農業調整委員会等の委員の任期が食糧確保臨時措置法の施行令第十三條の規定に依り、本年十一月二十九日から二週間に亘つて満了することになつているが、食糧法が明年三月に廃止される予定なので委員の改選を行わず、現在の任期を政令で明年三月まで延長しようとするもので、近く公布されるものと見られる

職業安定
◇人と職　明るく取持つ　安定所
◇よい人よい職　親身の紹介

身体障害者雇用促進週間
9月1日－7日

身体障害者の美点
定着性がある
能率をあげる
勤勉である
事故が少い

雇用者の皆さん
身体障害者は皆様の御期待以上の仕事をして喜ばれています

時評
海区漁調委選挙を終つて

全國一の激戰地と云われた本縣の紀北、紀南両海区の漁業調整委員の選挙も、從來に見ない投票率九三％という好成績で去る十五日投票を終了し、十九日の縣選挙管理委員会で両海区委員十四名の方々が当選決定されたのでありまして、心からお祝いを申し上げると共に從來何かにつけて意識が低いと云われていた漁民の皆様に対しては今回の選挙を眺めて投票率等総ゆる関心を示された事について深く敬意を表したいと存じます。

今まで漁村では「誰かがやつて呉れるだろう」とか「長いものには巻かれろ」とかの氣持がありましたが自分達の漁場を決めるために自分達の代表を選出するに当つて示されたこの関心こそ最も大切なものでないでしようか。今後委員会が構成されて種々のことが取決められることになつても何よりも一番大事なことは、委員会が、働く漁民の方々とぴつたり一体をなしていることです。委員会は漁民と離れた存在であつては力の弱いものになつてしまいます。日夜沖に出て働く漁民は漁場に対して切実な要求を持つているでしようし、各浦々では漁民の意思の結集として協同組合でも漁場に対する意見を持つているでしようから、これらの要求意見等をよく聽いて厳く海区全般の働く漁民の立場に立つて仕事をやつて貰いたいと思います。

厳く海区全般の働く漁民の立場に立つて漁場調整をやつて行くということはその漁場で働く漁民の生活の安定を考えて行かねばならぬことであり、根本的には漁業経営の確立の問題を考えねばならぬことになります。今の各種の漁業の状況を見ますと近代産業として一定の資本を投じ資材、労賃その他の諸経費を差引いてなお若干の利潤の残るものが幾何あるでしようか。これは漁業が後れた産業として他の産業から圧迫を受けている証左でありましてこの圧迫を蒙らない漁業経営を確立することが目下の急務であります。

調整委員会はこの意味において厳い視野に立ち海区全般の働く漁民の意見をきき、技術的な調整と同時に経済的な調整を図つて貰いたいと思います。

（漁政課長　朝隈達也）

災害の解決は砂防工事
おすすめしたい山榿（はげしばり）
砂防工事も先づ植林から

（河港課）広江鋼三郎

植林されん事を奨めます。

先づ乾田で巾一米位高二十糎位のウネを作り土を細くだいて基肥として骨粉か過燐酸石灰反当り七、八貫、油粕六、七貫を施して種子を一坪に二、三勺位播くのですが播く時に種子の上に土をかけないで種子が土地に密着するようにぶし」と申します又「はげしばり」とお云います、禿山を「しばる」とお云う事実からつけられた名です、非常に根が多く落葉が肥料になるので山榿を植える

本県でも栽培可能

山榿は日本では江州岩根村が特産地ですが、本縣でも栽培出來ない事はないと思いますから一度試作研究されて杉檜等と共にどしどしえる樹ですが種子の発芽当時は日影と水氣とは特に必要で栽培あ骨が折れます。

禿山に山榿樹が適当

こうした崩壊禿山に山榿樹が一番適当していますから同時に山榿苗を一本米に二三本位植栽して置くと早く良い山になります山榿は学名では「ひめやしゃれ以上水筋が深く流れて掘れる事がありません。

ボロ病に注意が肝要

山榿は苗の時は日光に弱いから竹籬は秋の彼岸迄取らない事と苗圃にある間に特に注意するのはボロ病といふ病氣にかゝりやすい事です。これは繁殖傳染が甚しく早いから発芽後一寸位葉が五六枚出た時八斗式のボルドウ液で二回位消毒すれば防げますが是非これを行う必要があります又播種後苗圃が乾く時はウネの間にあるミゾに水を引入れて地面を下から湿らせる事によつて水分をあたへる決して苗の頭から水をかけないように

進めたい粗朶伏工

山腹の崩壊には程度がありまして比較的山勾配の緩いものや地表面の上すべり程度のものも沢山ありますからこの様な崩壊地に粗朶伏（雜柴伏）工を施工するので粗朶工と申しましても極簡單な工法です。つまり禿山は暴風雨の爲めに常に表面が洗われて移動するから折角飛んで來た草木の種子も流れてしまつたり発芽しても枯れてしまうから、何日までたつても草木も生育しないのですからこの禿山に雜柴を薄く横にひろげて縦に一米位の間隔を置いて丘木で押えて小杭で止めて置くのですこうして崩壊禿山を雜柴で蓋せて置くと前に申した通り飛んで來た草木の種子が風化作用をうけない禿山で発芽生育しますから数年の後には表土も出來立派な草山となります それから水筋の深く掘れた処へは雜柴を水筋なりに縦に埋めるとそ

植林（はげしばり）の当選者決る

（三等）伸びる国勢　みちびく統計

（富山縣東礪波郡　松田晃孝）

（三等）正しい統計　住み良い社会

（三重縣津市　名倉富雄）

佳作　國調に映せ正しい日本の姿（矢野奇一―湯浅町）他十九首

数え歌（應募二百首）

一等当選

（白高郡川上村丸山静）

一つとや　ひみつを守る上からは
國勢調査はありのまゝ～
二つとや　ふみたす明日の新日本
今日の調べが道しるべ～
三つとや　身の上世帯働かず
聞いて下さいまゝ～と～
四つとや　よそごとならずこの答
書しあかるく身に返える～
五つとや　家の様子は明守居でも
みんなはつきり心得て～
六つとや　むだにさせまいこの調
べ時さずあれず狂わせず～
七つとや　七日の間の仕事ぶり
鋼どうこせ世の動き～
八つとや　役立つものとする爲に
にこ～顔で力添え～
九つとや　國勢つかむ早わかり
こゝに政治の鍵がある～
十とや　とおいゝ國とも手を握り
晴れて世界へ仲間入り～

二等当選（西山東村　神前光夫）
三等　〃　（長崎市　赤石幸吉）

数え歌標語の当選者決る

（二等）伸びる国勢　みちびく統計

（日高郡松原村　浜誠次）

当選標語（應募二、五〇〇首）

（一等）新日本築くしるべだこのしらべ

（日高郡松原村　浜誠次）

国勢調査
数え歌標語の当選者決る

十月一日実施される國勢調査は統計法公布初の大規模調査であり且つ本年度世界人口ロセンサスに参加するという画期的なもので縣では國勢調査局を設置して今回の趣旨徹底に大童であるが、その一策としてかねて募集中の國勢調査の標語、数え歌は縣内は勿論遠く九州、関東、北陸からも應募あり標語では二千五百首、数え歌二百という盛況で、この程之が審査の結果次の様に当選者を決定した。なお縣ではこの他に論文、予想人口の懸賞募集を、又縣下小学校兒童には漏れなく標語入り葉を配布する等啓蒙宣傳にあの手この手を盡している。

日本観光地百選
本縣の候補地決定す

今回、毎日新聞社が発表した日本観光地百選の本縣候補地の決定が待たれていたが、二十四日縣観光連盟の常任理事会で、十指に余る優秀な観光地の内から特に

温泉として、白浜温泉
渓谷として、瀞峡
海岸として、和歌浦（友ケ島を含む）

右の三ケ所を決定し、これらを上位で当選させるため対策本部を縣観光連盟内に設けて、万端の準備にかかることとなつた。

入選は、一般からの投票数により決定せられるので、ぜひ百万縣民の皆さん方の絶大な御支援を頂かなければなりません。どうか九月末日までに、老幼を問わず一人宛ハガキ三枚の御投票を、縣民の皆さんに御願いしたいものであります。

観光和歌山縣の名誉にかけても、ぜひ三ケ所の当選を目指し、やがて観光ルートの設定によつて、本縣観光事業の発展を期したいものであります。

身体障害者の雇用促進強調週間
望まれる雇用主の理解

先天的不具者、工場災害者及び戰傷者等多くの身体障害者が殆んど治療を終り勤労に対する意欲をもち又働く能力をもつていながら職業に就くことができないでいる者が非常に多いのであります

この状態の下にある多くの身体障害者を一日も早く一人でも多く就職せしめ、その不安を除去せしめることは刻下の急務であつて本年も來る九月一日より一週間「雇用促進強調運動」を全國的に実施し、一般社会及び雇用主の理解を深め身体障害者の雇用の促進を図ることとなつたのであります

縣下で三千の障害者

わが國の身体障害者の数は「約八十万人」あると言われていますが本縣下では正確な数はわかりませんが昭和二十四年一月末現在の調査によりますと三千五百人余あります

このうち就職したり自営業したりして働いているものは約半数四四％、一千五百人、無職者は五〇％の一千七百余人、残りの六％の約二〇〇余人は学校在学中であると推計出來るのであります

職業活動をしている約一千五百人の人々はどんな障害であるかと言いますと

失明者、聾唖、ロープ、難聴、肢体不自由、結核、頭部障害等、あらゆる障害種類の人々であつて、その従事している職業も又極めて廣い分野にわたつています

無職者の大部分は幼少、老齢のものと傷痍のため働けないもので占めていますがお働きたくも就職口のないものは、はつきりつかめませんが大体二〇〇人程度あううと思われます縣下七つの公共職業安定所はこの二〇〇人の就職あつ旋を完遂するための努力をつづけているのであります

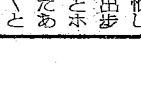
身体障害者の雇用促進強調週間
望まれる雇用主の理解

原の上、この制度の有効な活用を期待する次第である。

農地買收の支払法変る

買收になつた農地等の代金の支拂はこれまで政府と日本勧業銀行との契約で農地改革がはじまつて以來二十四年度末までは元地主さんから勧銀に委任状をお出しになつた場合に支拂を続けて來ましたが本年度から手続が変つて知事がこの仕事をすることになりました、今後は買收令書に添付してある委任状を縣庁に送つていただくことになりますが、お金の支拂は縣と縣信用農業協同組合連合会との契約で縣信連を通じ各市町村の農業協同組合に送金して委任状をお出しになつた人々に支拂いすることになりました。（農地課）

南信北信



▲「ヒマナ連中に限つてわざと忙しそうに他課に出歩きそこの関人とホード油を喫つたあげく忙しい～と言い乍ら時々自席へ帰つて來る。」▲「仕事をなまける者に限つていつも机の上にわざと書類を並べておく、」▲「上司にへつらう者に限つて上役不在の日となると職場をホツタラカシテ勝手な行動をとる。」▲「正義だ公正だ大衆の爲めだと眉を釣上げ口角泡を飛ばすヤカラに限つて自分が余分な利益にあずかると其のトタンに口をつぐみ一ぺんに世は太平だというような顔をする」▲「十分十五分の殘業に文句を並べる手合に限つて雷前に弁当を務まし正午の合図と共に戸外に飛出しキャツチボールをやる」▲「こんな事ではドモならぬ何のために課長がいるのか」というモノ　ゴイ意見が最近某縣で募集した「公務員能率増進策」の應募作品の中から出て來た。▲「まさに所謂「要領屋」のナマクラ態度に対する三十痛棒というところ。▲もとよりこんな不都合な者は我々の役所の中にあろうなどとは更々思わぬ。▲万が一日本の官公廳のどこかの片隅にたとい一人でも居つてこの醜態のない意見を虚心　懷に聽き豁然大悟の機をつかみ得たとしたらその喜びは只もとり南北子一人の私すべきものであるまい。（M）

農産物 有望な空中農業

農村の副業振興（続）

農産物及加工品

農産物はその貯蔵性に乏しい、生産は時期的に偏在し需給関係を失することが特徴であつて価格の変動が甚だしい、爲に物價を安定し、労力の余剰を消化し、加工賃を收得して農家経済の安定を期することが焦眉の急である。こゝに農産加工の重要性を増し副業の必要が生れてくるのである。戦時中又は終戦直後の如く質より量といふ時代は既に過ぎて、量より質といふ時代になつた、即ち農村の各種加工品、副業品と雖も都市生産品に比して見劣りのする製品であつては將來の発展を期し得ないのである。

一、漬物類（沢庵漬、蔬菜の塩漬、辛子漬、粕漬、福神漬等）
本縣生産は五万樽で縣内の需要を満し京阪神方面に販路を拡張してゐる。

二、梅干、梅漬　本縣の生産は全國の七割を占め製品年産二〇万樽を産する、戦時中の需要に比較しては減少を來し、價格も多少低下しているから販路の拡張を図る必要がある。

三、佃煮類　縣内年産五万貫で原料は主として水産物が多い、規格の統一と販路の拡張を図ることが必要である、漁村の副業として好適する。

四、醤油の醸造　農村における自家用醤油の共同設備により自家保有の原料を利用して優良なる製品を造り食生活の改善と家計支出の軽減を図る。

五、澱粉、水飴　過剰甘藷の利用として農村共同設備による加工を行う、需給関係は均衡を保つている。

六、農産鑵壜詰　果実、農産物の加工を行い、輸出振興を図り農産物價の維持に努め加工による收益の増大を期する。

七、製麺、製パン　農家保有の原料を以て共同設備による之等製品を加工し、農村食生活の改善に努めることが必要である。

八、食油　農産油脂資源の利用、ナタネ、落花生、ヒマワリ、大豆、ゴマ、其の他。

九、蜂蜜　窓中農業といはれる養蜂事業は無から有を生ずる産業であり、蜜資源は四季を通じて豊富にあり、各農家に小規模飼育する必要がある。

一〇、その他　各種の果実、蔬菜の乾燥、加工等多種多様である。

推奨したい香料作物

特用作物と加工品

現下の農村事情は農産物價の下落等のため不況であるが、特用作物は換金作物として有利なもので量的には未だ少ないが種類が非常に多い、適地、適作に支配されることが多いから夫々特産地を形成している。特用作物は自然環境に影響を受けることが大で、價格の高低が甚だしく投機的であるから農業経営に健全な取り入れ方をし労力の配分等を考慮して農家経済を有利に導くよう心がけなければならない特用作物の主なものは、

一、ゼラニウム、レモングラス、ペチバー等香料作物　昭和二十四年度生産高三、〇〇〇瓩國内需要量一〇〇、〇〇〇瓩、戦前は相当量輸出されていたが現在は輸入が少いため國内需要量にも相当不足している

二、除虫菊　昭和二十五年度國内推定生産高三九万貫（乾花）國内需要量四〇—四五万貫である米國における絶対需要量は年一〇〇万貫その内アブリカ、ケニヤより四〇万貫輸入されたに過ぎず、その不足六〇万貫を他國より輸入しなければならない状態にあるので我國の除虫菊はなるべく生産コストを下げ理的経営を行えば輸出の途は明るい

三、薄荷草　現在國内需要量は不足であり本縣でも本年度生産見込八万枚、推定需要量十五万枚であり他縣（主として岡山）より相当量移入されている現状

潮岬　観光地カメラ行脚⑩

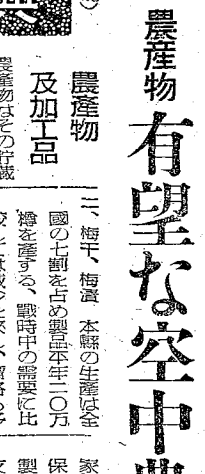
南國の港町串本からバスに乗つて約十分で潮岬にさしかかる。車窓から風景を眺めていると間もなく終点につく。ここが本州の最南端で、断崖が海肌を海に落し、夢あまつて富士山となつて突出しているところへ、太平洋の怒濤がものすごい勢でブチあたつて砕ける様は、まことに壮観である。

この黒潮を前にして、陸地には緑の芝生が美しく延び蔦がはり、その後は松林に囲まれて牛が遊んでいる。こうした風景の中に白亜の燈台が高く聳え立つている。

燈台の高さ十九㍍、千㌋の電球を光源として五万五千燭光の白光を放ち光芒三十五㌔に及んで南の海の安全を見守つている。一九〇八年に建設せられて以来、人人から親しまれ数々の俚謡となり、南國の娘等は、潮風に吹かれながら歌つている。

潮岬に燈台あれど
恋の闇路は照しやせぬ

（写真縣観光連盟提供）



村民の輿論で村政を（山田村）

こんな状態の村だけに道路の改修と耕地の改良を計画して交通と生産を便にすることが村の産業経済を振興する根幹をなすことが痛感される。

本村は昔から先賢者が追々現われて教育には少なからず留意せられて來たし灌水、産業にも沢山な治績を残されている。葛城国豆腐の本場であり、竹製品（釣竿や根鞭のステンキと云つた方がわかり易いかも知れない）などの特殊な産業もある。これ等の事業も時に盛衰はあつたが兎に角今日迄続いて來たのであるが、何れも原料が村内乃至近村にないことが弱みである。

村産業の根幹は勿論米麦作であるが近來果樹の生産に興りつゝある。柑橘は十質の関係であまり有望視されていないが柿はその品質に遜色のないものができる。

山林経営も熱心に行われたが戦時の濫伐で明治四十年頃から先輩から栽培の合理化を図る必要がある

六、茶　國内生産高七〇〇万貫國民一人年一〇〇匁使用すると見て八〇〇万貫必要であり昨年度は一五八〇万瓩米、佛等に輸出されている、海外需要量も相当増大しつゝある

百億は見返り資金中から残りの五〇億は政府出資となつている。

本縣では左の金融機関が住宅金融公庫の業務委託を受け貸出、資金回收等の事務を取扱うことになつている。

紀陽銀行本店、御坊、海南支店
幸福無盡和歌山本店、新宮支店
興紀無盡田辺本店

年利は五分五厘

貸付金額は建坪十八坪以下の建築費（縣に於て査定）の七割五分で利率は年五分五厘、償還は木造家屋で一五年以内となつている。

この住宅建築の隘路となつている問題は、自己調達の二割五分の資金と、宅地の七割は空地として残しておかなければならないことで宅地難の折から特に市街地に於ては困難を伴う問題と見られている（建築課）

住宅金融公庫第二回は九二九件

住宅金融公庫の第二回貸付申込は八月十五日締切つたが、今回は第一回に比べ約三倍の九二九件の申込者があり、融資希望金額は一億七千五百九十七万円の多きに上つた。之等は逐次審査の上貸付が決定される。

第一回は申込に対し八〇%の九六件が認められたが、第二回は地域も和歌山市の外三市と町全部で湯出親しむ今日も昨日も　森田　善男（亀川村）

かがまりて古鍋に餌を掻ねてゐる子のものぐさは妻に似て居り　木下　拳輔（藤田村）

秋めぐや寒もとのころ差なく　小向　繁路（田辺市）

麦刈りに雇われて居る漁師かな　牛の背に刈草負はし川渡る　籠の草ゆれこぼれ居る車かな　土永蘭仙子（富田村）

浜木綿の白き砂丘に昏れのこる　農風機諦かに詩心なでゝゆく　森田　善男（亀川村）

畑がへり池に手ふる暮さかな　福本　茂夫（川添村）

ペンおきてきりすの声をじつと聞く　木下　拳輔（藤田村）

無為の夜を寒の編む手や蚊やりして　秋の月霜太鼓の更けにけり　月明り蟬子乗せて渡舟出る　竈風や畝の風鈴狂ひ鳴る

縣民歌壇

大島　青花（松原村）

通勤列車

うたたねの瞼を絶えず明暗が去來するなりリズムをなして
明暗のリズムを破るトンネルの長きに入れば無常感あり
二時間の乗車に堪へて朝々を通ひつめ來し此の五年を

福田　良作（東野上町）

白浜にて

わだつみの光きらきらぐこの里は浜木綿白く咲きつゞき居り
みんなみの白良の浜に学びつゝ出

縣民俳壇

田原那智雨（那智町）

黍の月霜太鼓の更けにけり
月明り蟬子乗せて渡舟出る
竈風や畝の風鈴狂ひ鳴る

縣民詩抄

中原國明（大崎村）14歳

書かなければならない

現在の私は
嵐にあつた船の様だ
話そうとすれば
雨が降つてきて消してしまふ
聞こうとすれば……
風が吹いてきてとび散らしてしまふ
書こうとすれば……
船体がゆれてゆがめてしまふ
でも私は……
どうしても話し聞き書かなければならない

生石村農村青年連盟結成大会に出席して

かねて準備中であつた有田郡生石村の農青連結成大会に出席するため、私は午前九時十五分和歌山駅より紀西線の人となつた。

インフレ経済の大波の中にあへぐ農村を救出するため奮力に立ち上つた全國農村青年連盟と手をつなぎ農民の味方として其の利益を守るために縣農青連の單位組織として、又こゝに一村組織され、総計縣下に七十六ケ町村の大いなる組織を得られたと思へば、ゆられつゝ走る汽車の中で私の心はすでに生石の空にとんでいた。

午前十一時三〇分農協のオート三輪にゆられて生石村の農協に落着いた

さすがは縣下の農業協同組合の中でもA級と銘打たれる組合だけに信用販売購買食糧等、こじんまりした設備の中に何となく引しめられる様な気持ちがした、が、特に私は一歩隠接に入つた途端に感じたのは、かつて村の青年で読書会、農事研究会などを組織して種々の行事をして居る事を聞いていたが「日本農業の反省」とか種々の図書がズラリと並べられ、図書の巡回計画表を見当り民主的な農協運営の姿がはつきりと想像させられると共に組合役職員の青年に対する理解の深さが読みとれた。少し間をおいて木下組合長が見えて種々雑談をかわしたが木下氏が農青連結成の喜びを次の様に述べられた

「私は前々から農協青成を目標とした農村青年團体の必要性を強く感じてゐたのですが、幸にして縣下に多くの農青連が組織されてゐる事をよく聞いておりまして私の村の結成のおそいのを非常に残念に思つてゐた矢先きであり何とも言へない嬉しい気持ちがします、とりわけ有田郡では活動をしてゐるのは津木村だけの様に聞いてゐるので此の機会をとらへて農青連結成に私の村から隣村へ呼びかけたいと考へております」と

尚文此の「村長の畠田氏は村の公休日としてまで此の青年たちは対力を利用して麦稈眞田を編み加工賃を取得することが必要である

五、蒟蒻　戦前は一五〇〇万貫生産されていたが昨年度は五九七万貫に減少している、蒟蒻粉として二四年度米國へ三、四万貫輸出されたが將來南方方面より荒粉の輸入を予期される

から栽培の合理化を図る必要がある

中学校々舎は村民の理解ある醵金で、昨年度必要校舎を完成し、上水道も本年度に計画しているが、更に公民館の建設や小学校々舎の改築等も速に具現して文化の中心施設の充備を図らなければならない。統制緩和による産業轉換も目下研究中である。

地方税制の改正が村政政にどんな結果を齎すかが未だ判然としないか「絵にかいたぼた餅」に終りはせぬかと心配されるが、古くから本和な理解に富んだ村民性は村税滞納をも少くしている。

しかし近時又しても個人的主張が多くなる傾向にも留意しなければと考へ村の施策については役場職員総出で各部落に出張して村政の説明やら懇談の機会を作ることに努めている、こうして村民の理解と輿論の上に立つて明るい平和な山田村を生み易い文化農村に作り上げたいと願つている。

（伊都郡山田村長　小林豊治）

南方向の輸出品　麥稈帽子

一、藺加工品　むしろ、なわ、かますの生産は本縣として年産二〇万枚貫で他府縣より移入を図つている現状である、農家の副業としては普偏的で好個のものである

二、麦稈帽子　縣内の需要に対して未だ十分なる供給をする生産量に達していない、即ち現在四〇万個であつて尚一層の増産を図る必要がある、南方方面に輸出の途も開かれている

三、層繭加工　農家の層繭を加工し、眞綿、チヨツキ、靴下、紬織等の加工を行う

四、麦稈用麦の栽培　現在は製品である麦稈帽子は國内向にも不足で用途が廣く農家の余剰労

縣民の輿論

住宅金融公庫第二回は九二九件

本年度は百五十億

貸出総額は本年度は一五〇億で